

# 質疑応答

# 決算

令和2年度

## ここに注目!

9月9日からの令和2年度決算審査において、議員による活発な質疑が行われました。その主な内容を紹介します。



### 総務費

住民基本台帳ネットワークシステム管理事業

マイナンバーの普及状況は

マイナンバーの普及率は本町で昨年25%と聞いたが、その後の国のキャンペーンで本町取得者は増えたのか。



鈴木議員

令和2年度末で1715枚であったが、今年7月末現在で2164枚(33・2%)となっている。また、7月から窓口で申請の補助を行い、46件の申請があった。

### 総務費

新十津川魅力発信事業

動画コンテンツの更なる活用は

魅力発信動画コンテンツの応募作品を全国発信し、町の魅力を広く知っていただくための取り組みは、また、応募作品すべてをアップしてはどうか。



西内議員

インターネットで全国どこからでも閲覧でき、ホームページ閲覧ランキングでは5位となっている。コンテンツ応募者には、来町して撮影する中で本町を理解していただくのも目的の一つ。今後については、事業の継続も含めて検討する。

### 総務費

全国水源の里連絡協議会負担金

全国水源の里連絡協議会負担金



安中議員

全国水源の里負担金は何を目的とした負担金か。

過疎、高齢化の進行によって危機的な集落を持つ全国170の自治体に参加。北海道からは4自治体。きれいな水を守っていくという趣旨に賛同して負担金を支払っている。

### 衛生費

環境保全事業

生分解性レジ袋配布の取り組みは

環境に優しいレジ袋をイベントで配布するとの計画であったが、実際にどのイベントで配布したのか。



進藤議員

89周年の駅のイベントと町内9店舗で配布し、PRを行った。配布した店舗の意見を参考に、マイバッグの普及に努めたい。

### 衛生費

健康づくり対策事業

コロナ禍における健診受診促進策は

コロナウイルス感染の為、各種健診が減っているとのことだが、何か促進に向けてのPRは行っているのか。



村井議員

健診の必要性を広報やチラシを使い周知したり、また、個別に電話をかけて、受診促進をしている。

### 衛生費

栄養指導事業

減塩プロジェクトの効果は



小玉議員

減塩プロジェクトの具体的な取り組みとその効果は。

JJA、さいぐさ商店に減塩食品を展示。健診を受けた方に減塩の味噌汁を配布し減塩の必要性の普及啓発を実施。減塩の大切さを実感したとの声があった。

酒米粉活用研究事業

お米シロップを活用した製品化は



杉本議員

お米シロップの商品化を進めているが、人気のある商品は何か。

お米シロップを活用したかりんとうやどら焼きを販売している。今後も新しい商品の開発に取り組む。

農林水産業費

酒米粉活用研究事業

お米シロップの販売成果と評価は



長谷川議員

米粉のシロップの売り上げ本数1025本の実績をどのようにつまえているか。また現時点で改良の余地はあるか。

1025本が多い、少ないというより引き続きPRを実施し売り上げが上がるよう努力する。また、販売だけでなく業務用としての販路も拡大していく。改良の部分では、常温保管で時間が経過すると色に変化することから、改善できるかを検討していく。

農林水産業費

酒米粉活用研究事業

お米シロップの更なる販売戦略は



安中議員

現在の生産能力は。また、他者に使用権を委託して生産拡大を図ることの可能性は。

現在の製造方法では一日に20キログラムから30キログラムの生産能力である。製造を他社に委託する方法は考えていないが、今後そのような話があった時には振興公社を含めて検討していく。

有害鳥獣駆除対策事業

捕獲奨励金増額の効果は



小玉議員

重点捕獲期間の捕獲奨励金を増額したが、その効果は。

4月から6月および3月の重点捕獲期間に捕獲した頭数は181頭。特に3月に69頭の捕獲ができたことは、繁殖時期であることから、町内の個体数の減少につながっていると考える。

商工費

観光PR推進事業

観光PRの更なる推進は



長谷川議員

新十津川の魅力をもっと積極的にPRすべきでは。

町のPRは毎年創意工夫をしながら実施している。PR効果の高いインターネット、SNS等を通じて本町の魅力を発信していくこと、三者協定を活用し、東京都内や奈良県内などにも出向き、積極的にPRに努める。

消防費

防災無線管理事業

デジタル防災無線変更の状況は



小玉議員

デジタル防災無線の設置において、予定箇所への設置は完了したか、設置時において拒否やトラブルはなかったか。

設置台数2423台で設置率は88.4%。設置を拒否する理由は、コロナ禍で業者を自宅に入れたくない、うるさい、必要ないなど。設置率は以前から同水準となっている。

教育費

新十津川町雨竜子どもいじめ対策委員会運営事業

いじめ対策の対応は



鈴井議員

学校だよりでは小学生の約4分の1がいじめがあると報告されているが、委員会での話はあるのか。また、スクールカウンセラーへの相談はあるか。

教職員が聞き取ったところ、いじめはないと判定している。R2年度では、いじめの件数は0で、スクールカウンセラーへの相談件数は増えていない。

教育費

中学校GIGAスクール構想事業

タブレットを活用した学習の状況は



村井議員

小・中学校にタブレット機器や通信ネットワーク設備は整ったと思うが、それを使うた学習の進捗状況は。

タブレット、通信ネットワークは、2月に整備が完了した。教える側(教員)のスキルアップと自宅へ持ち帰っての学習など、計画を立てて推し進めている。

教育費

学校給食地産地消推進事業

学校給食への町内産牛肉の活用は



西内議員

町内産牛肉を提供いただいた畜産業者数は。町内産牛肉を今後も学校給食に取り入れていくのか。また、コロナ対策特産品の使用など地産地消事業は継続されるのか。

畜産農家数は1軒。今回は「コロナ対策として、北海道などから牛肉の使用推奨があったため実施した。今後も地産地消を進めていく中で、コロナ対策として他の品目が提示されれば活用していくことも考えられる。